



比企の歴史まるわかり!

9 市町村広報リレー



比企9市町村にはそれぞれ魅力ある史跡や観光スポットがあります。
毎月1市町村ずつ特集をして比企の魅力を余すことなくお伝えします。
第8回目は、「ときがわ町」です。

ときがわ町マスコットキャラクター
ドームくん

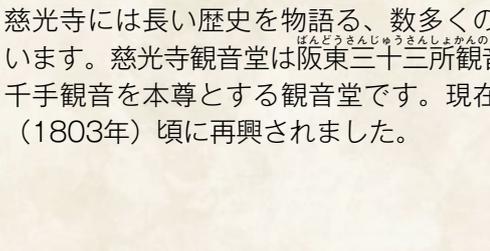


慈光寺



慈光寺は標高463mの都幾山から東に連なる山の南面中腹にあり、開山1300年の歴史を誇る天台宗の寺院です。鎌倉時代には奥州征伐に際して初代鎌倉殿・源頼朝から篤い信仰を受けた慈光寺。記録によれば、慈光寺別当（寺僧の最高職）には畠山重忠の伯父・厳耀や重忠の子・重慶、円耀兄弟の名前も見られ、「一山七十五坊」を擁し、北関東一帯に絶大なる寺院勢力を誇示していた背景には畠山一族による政治的、経済的な基盤があったとの見方もあります。

観音寺



慈光寺には長い歴史を物語る、数多くの文化財が収蔵されています。慈光寺観音堂は阪東三十三所観音霊場第九番札所で、千手観音を本尊とする観音堂です。現在のものは、享和3年（1803年）頃に再興されました。



法華経一品経(国宝)



慈光寺に伝わる法華経一品経は「慈光寺経」とも呼ばれ、法華経二十八品を一品一巻ごとに書写した二十八巻と無量義経、観普賢経、阿弥陀経、般若心経の全三十三巻から成り、文永7年(1270年)の筆者目録と寛政2年(1790年)の補写目録が付属しています。絢爛華麗な装飾が随所に描かれていることから、広島県厳島神社の「平家納経」、静岡県鉄舟寺の「久能寺経」とともに日本三大装飾経として【国宝】に指定されています。

問 ときがわ町 企画財政課 ☎65-0404

次回 比企能員の子、能本との親交が伝わる「東秩父村」です。

編集後記

今年も町内の卒業式にお邪魔しました。学生の頃から、卒業式の雰囲気や今まで過ごしてきた校舎との別れが寂しく、よく泣いていたのですが、大人になってから行く卒業式も感慨深いものがあります。実は、9年前の広報なめがわ4月号の滑中の卒業式で、今まで迷惑をかけた恩師との別れが寂しく思いっきり泣いている私が表紙に採用されました。今こうやって、広報担当として町民のみなさんの写真を撮れることにご縁を感じます。(田中)

町の動き ()内は前月比

人口	19,688(+ 1)
男	10,041(- 5)
女	9,647(+ 6)
世帯数	8,110(- 4)

※令和4年3月1日現在